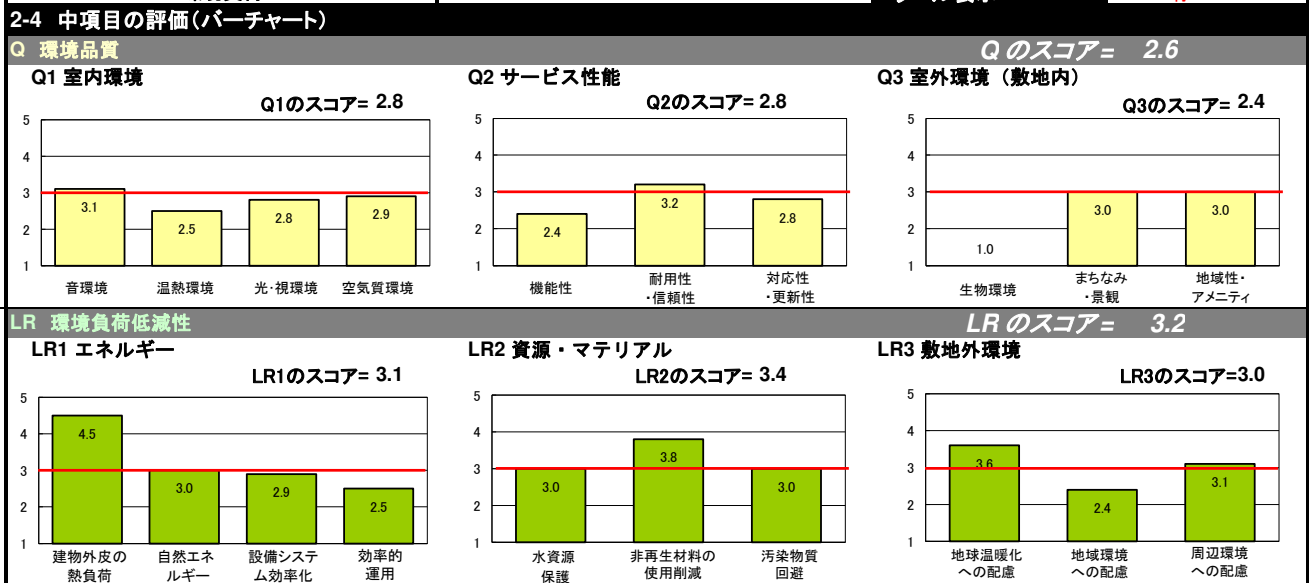
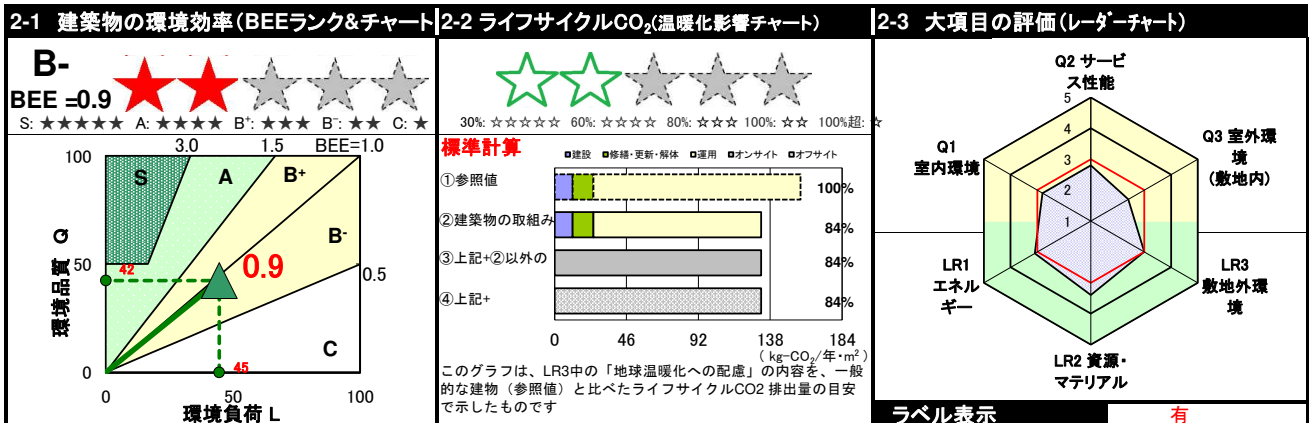




建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	新・大阪信愛ビル新築工事	
建設地	中央区北浜3丁目	
建築用途	ホテル・事務所・自動車庫・飲食店	
建築主		
設計者		
敷地面積	502.68 m ²	
建築面積	380.58 m ²	
延床面積	4,402.06 m ²	
構造/階数	S造 / 地上13階、地下1階	
完了年(予定)	2023年1月	



3 設計上の配慮事項		
総合 1階を店舗、2階を事務所、3階をホテルフロント、4-13階を客室(計160室)とした。地上13階地下1階の主要構造部が鉄骨造の建物である。ビジネスホテルに相応しい室内環境、サービス性能、室外環境の整備に取り組んだ。また施設利用者のためのみならず、周辺環境にも優しい施設となるよう、エネルギー、資源・マテリアル、敷地外環境に配慮する計画とした。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 開口部の遮音性能に配慮。温熱環境に配慮して、室温制御、空調方式においてより快適な環境となる設計とした。空気質環境に配慮して自然換気性能を高める設計とした。	Q2 サービス性能 維持管理に配慮した内外装仕上げとし、清掃時に配慮した設計とした。また、設備配管・機器についても維持管理・更新および災害時の対応に配慮した設計とした。更に対応性・更新性に配慮し、空間のゆとりを確保した設計とした。	Q3 室外環境(敷地内) まちなみ・景観、地域性・アメニティに標準的な配慮した設計としている。
LR1 エネルギー 建物外皮の熱負荷抑制、高効率の設備を採用した。	LR2 資源・マテリアル リサイクル資材を使用することで、非再生性資源の使用量削減に努めた設計としている。	LR3 敷地外環境 壁面緑化を設置し、敷地外の歩行者に対しても豊かな緑を提供した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.6 ライフサイクルCO ₂ 排出率:84%
配慮事項	LED照明など高効率設備を採用することで、運用段階でのCO ₂ 排出に配慮した。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0 散水栓の設置
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0 ガス給湯および空調室外機のほとんどをGL+10m以上の位置に
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0 気象台データによる風環境の把握
配慮事項	主たる建築設備(空調設備・燃焼設備)に伴う排熱を建築物の高い位置から放出することにより、敷地内歩行者空間等の暑熱環境を緩和する。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.5 BPI _m =0.85
配慮事項	断熱性に配慮し、複層ガラスを採用した。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.9 BEI _m =0.81
配慮事項	LED照明など高効率設備を採用することで、省エネルギーに努めた。

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
外皮性能	対象外 (相当)	0.85
	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
一次エネルギー消費量	0.81	-
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		0.81